

しぜんはくぶつえん
自然博物館 通信

No.007

国営滝野すずらん丘陵公園 滝野管理センター発行

今月のトピック：水辺を覗くとぷにぷに卵！！

いよいよ今年も春シーズンが開園しました！今年冬の間例年にないくらい雪が少なく、3月になると今度は気温が高い日が続いて雪どけが早いです。「雪×フクジュソウ」を楽しみにされていた方は残念でしたが、おかげで開園の時点で舗装された道はほとんど雪が無く、自然博物館の舗装されていない散策路も例年に比べるとかなり雪が融けた中でのスタートとなりました。現在、水辺を覗くとあちこちにぷにぷにした卵がたくさん生まれています。これはエゾアカガエルの卵でいつもこの雪どけの時期に産卵に来ます。カエルの鳴き声と言えば「ゲコゲコ」や「クワックワッ」が有名ですが、このエゾアカガエルは「キャラララ」という変わった鳴き声で、遠くから聞いてると子供が笑ってるようにも聞こえます。これはオスがメスを呼ぶ時の鳴き声で、エゾアカガエルが鳴くのは基本的にこの産卵の時期だけです。毎年この鳴き声を聞くと「春が来たな～」と思います。もし卵を見かけたらぜひ指でつんつんしてみてください。ぷにぷにして気持ちいですよ～。また出遅れたオスたちが水の上でぶかぶか浮きながらメスを待っているのを見かけるかもしれません！



★よく見かける場所★

- ・サンショウウオの水辺
- ・どじょう池
- ・田んぼ
- ・森の教室（東エリア）

水の流れが無い所にいます。

運がよければサンショウウオも！！

実はこの時期に水辺に卵を産むのはエゾアカガエルだけではありません！この時期、エゾサンショウウオも産卵に来ます。エゾサンショウウオは見た目は真っ黒でぬるぬるしてるんですが、とってもかわいい顔をしてファンが多い生き物です。しかも北海道にしかない生き物なんです。普段は森の中にいて姿を見かけることはありませんが、産卵の時だけ水辺に出てきて交尾をします。チューブ状の卵やおたまじゃくしはよく見かけられますが、親を見かける可能性があるのはこの時期くらい。水の中の落ち葉の下に隠れてたりするのでじっくり覗いてみてください！



今月の森の様子

◆今月見られる野草

フクジュソウ、エンレイソウ、ミズバショウ、キタコブシ その他芽出しは多数

◆この時期見られる野鳥 ※森の情報館では双眼鏡の貸し出しを行っています（無料）

アカゲラ、オオルリ、コルリ、ルリビタキ、キビタキ、コマドリ、コゲラ

ハシブトガラ、シジュウカラ、ゴジュウカラ、ヒヨドリ、キバシリ、ウグイス、センダイムシクイなど。



フクジュソウ



エンレイソウ



ヤマシャクヤク (芽)

【今月のオススメプログラム】

滝野でボランティアしませんか??今年からその日限定、単発でボランティアができる「滝野パートナーズ」が始まります!興味がある方はスタッフや森クラブボランティアのみなさんと一緒に滝野の森の魅力アップに向けて一緒に活動しませんか

◆4/28(土) 森のあそび場作り 森の情報館脇の斜面の実生木を処理します。

10:30~12:00 参加費:無料 定員:20名 ※ボランティア活動の為入園料、駐車料も無料です!

【お申込み】滝野管理センター:011-594-2222

滝野の森の情報については「滝野の森メールマガジン」や「滝野の森 staff twitter」でも更新中です。

★滝野の森メールマガジン:「滝野の森メールマガジン」で検索。

★滝野の森 staff twitter: <https://twitter.com/takinonomori>

滝野の森ゾーン西エリア 自然^{しぜん}博物館^{はくぶつえん} とは・・・

国営滝野すずらん丘陵公園の中にあるエリアの1つ。2010年OPEN。テーマは「北国の人と自然の共生」
開拓や入植の歴史を持つ場所にできた森で、シラネアオイを始めとした400種以上の山野草や樹木、野鳥、昆虫などを観察できるほか、田んぼを使った体験プログラムや沢あそびなどもでき、自然をより身近に感じることができるエリア。拠点は森の情報館。最寄りの駐車場は「滝野の森口」

【利用案内】

〒005-0862 札幌市南区滝野 247 TEL:011-592-3333 グリーンシーズン開園期間:4/20~11/10

滝野公園 HP: <http://www.takinopark.com/>